

小浜大宮区は、計画規模の降雨の場合は全体が3m未満の浸水が想定されており、最大規模の場合は、丹後街道より北東側は5m未満の浸水が想定されており、大規模な被害が発生する恐れがあります。

小浜大宮区防災マップ

計画規模 土砂災害

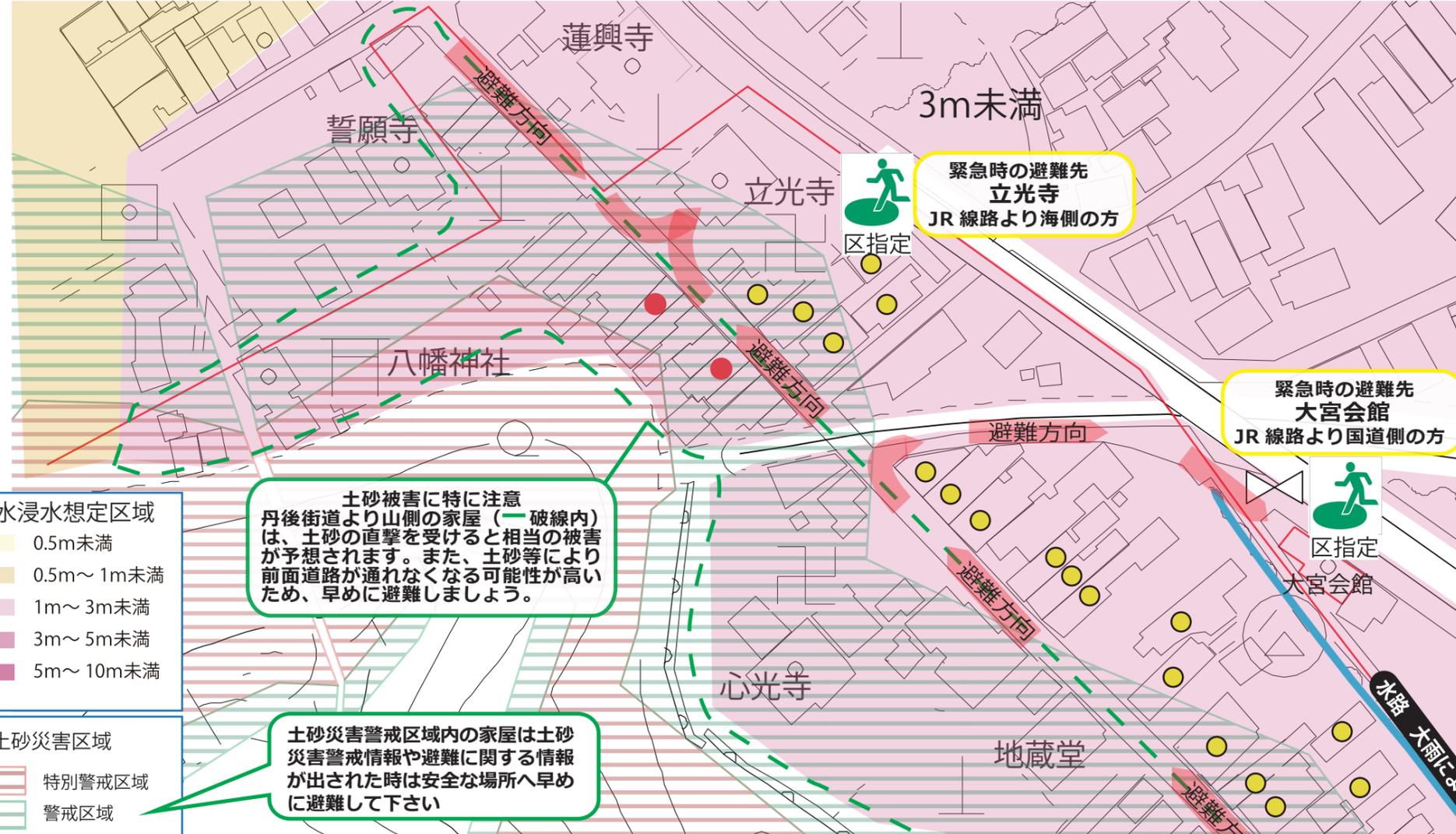
大雨時にとるべき行動

情報の種類と行動の目安
小浜市では住民の皆様の避難が必要と判断した場合、その緊急度に合わせて避難情報を発令します。市から発表される情報に注意してください。
災害時に支援の必要な方が近くにおられる場合は、お互いに助け合って避難しましょう。

避難情報など		防災気象情報	
警戒レベル	避難行動など	避難情報など	警戒レベル相当情報(例)
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令 小浜市が発令	警戒レベル5相当情報 氾濫発生情報 大雨特別警報 など
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難指示 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合などに発令 小浜市が発令	警戒レベル4相当情報 氾濫危険情報 土砂災害警戒情報 など
警戒レベル3	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難 小浜市が発令	警戒レベル3相当情報 氾濫警戒情報 洪水警報 など
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報など 気象庁が発令	
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 気象庁が発令	

※各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

警戒レベル5では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。
警戒レベル3 や 警戒レベル4 で、地域の皆さんで声を掛けあって、安全・確実に全員避難しましょう。



洪水浸水想定区域

0.5m未満
0.5m～1m未満
1m～3m未満
3m～5m未満
5m～10m未満

土砂被害に特に注意
丹後街道より山側の家屋(一破線内)は、土砂の直撃を受けると相当の被害が予想されます。また、土砂等により前面道路が通れなくなる可能性が高いため、早めに避難しましょう。

土砂災害区域

特別警戒区域
警戒区域

土砂災害警戒区域内の家屋は土砂災害警戒情報や避難に関する情報が出された時は安全な場所へ早めに避難して下さい

立退き避難が必要となる家屋等の表示(マーク)

- 計画規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋
- 最大規模の降雨で立退き避難が必要となる家屋

計画規模の降雨とは、概ね30年から100年に1度程度の確率で発生する降雨により河川が氾濫した場合の、浸水域および浸水深を表しています。最大規模の降雨とは、概ね1000年に1度程度の降雨を想定しています。

注意 避難と緊急安全確保について

●● マークがついている家屋
避難の情報等が出された時は、速やかに指定された避難場所へ避難してください。但し、夜間や浸水など既に危険な状況の時は、立光寺や大宮会館など近隣の立退き避難ではない家屋等に駆け込み、安全を確保してください

●● マークがついていない家屋
原則、避難の情報が出された時は、指定された避難場所へ避難してください。逃げ遅れたり周囲が危険な状況の時は、2階以上の場所で安全を確保してください

洪水発生時の行動マニュアル

浸水の深さ/状況

10.0m以上	必ず避難!	余裕をもって安全な避難経路を確保!
5.0～10.0m未満 (2階の屋根以上が浸水)	必ず避難!	
3.0～5.0m未満 (2階部分まで浸水)		
1.0～3.0m未満		
0.5～1.0m未満		
0.3～0.5m未満 (床下浸水)		
0.0～0.3m未満		むやみに移動しない

早期の立退き避難が必要な区域
家屋倒壊等氾濫想定区域
浸水継続時間が長い区域

- 水平避難: 浸水しない安全な場所へ(指定緊急避難場所、高台の道路、空地など)
- 垂直避難: 2階以上または危険のない近くの高い建物へ
- 屋内安全確保: むやみな移動はかえって危険建物内のより安全な部屋などへ